

主要目標	選定指標	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						貢献度 ランク	総合意見	評価結果
			公共関 与、事 業執 行主 体の 妥当 性	経済妥 当性	事業実 施、規 模の妥 当性	整備手 法の有 効性	環境負 荷への 配慮	事業計 画の熟 度			
農業生産力の向上	農業所得増加額の大きい地区を優先する。	中道南	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		後屋敷	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		大塚	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
中山間地域等の農村生活・生産機能の向上	農業所得増加額の大きい地区を優先する。	八ヶ岳南部	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		都留東部	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
洪水被害危険度の軽減	既存施設の老朽化に伴い、施設の脆弱化が進行し、災害発生危険度の高い地区を優先する。	念場	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		浅川	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		東入	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○
		新田	○	－	○	○	○	○	－	調査計画が妥当である。	○